



2025年12月3日 株式会社タレントアンドアセスメント

次世代版 対話型AI面接サービスSHaiN提供開始 〜最先端AIによる対話機能と最高度な分析レベルの面接評価レポートを搭載〜

株式会社タレントアンドアセスメント(本社:東京都港区、代表取締役:山﨑俊明、以下タレントアンドアセスメント)は、同社が開発・提供する対話型AI面接サービスSHaiN(以下、SHaiN)において、2025年12月3日本日より、次世代版の提供を開始したことをお知らせいたします。

このたび発表する次世代版SHaiNでは、資本業務提携先である株式会社PKSHA Technology(本社:東京都文京区、代表取締役:上野山 勝也、以下PKSHA Technology)との連携により、受検者にとってよりポジティブな面接体験を実現しました。





【次世代版SHaiN面接評価レポート】

■次世代版SHaiN提供の背景

SHaiNは2017年の提供開始以降、公平公正な選考を実現するAI面接サービスとして高い評価をいただき、現在では導入企業900社を突破し、国内最大級の対話型AI面接サービスへと成長しております。 このたび発表する次世代版SHaiNは、これまで以上に多様化する企業・受検者双方のニーズに応え、受検者のストレス軽減と面接体験の向上および、企業の評価精度と人材要件への適合度向上を実現しました。

■最先端AIによる対話機能を搭載

PKSHA Technologyが保有する、高度な自然言語処理技術および機械学習モデルを搭載し、面接における傾聴機能を大幅に強化しました。

1.ポジティブな体験の追加

傾聴の3ステップを搭載

【受動的傾聴】

「なるほど」などの頷き姿勢を取り入れているため、受検者は自身の発言がしっかり受け止められている という安心感を得られます。

【反映的傾聴】

回答の内容を反映しながら会話を進めるため、発言内容やその背景にある心情が理解されていることを実 感できます。

【積極的傾聴】

受検者の話に言葉を添えたり、質問したりするため、受検者により深い思考を促すことができるようになります。

2.ネガティブな体験の解消

受検者の回答内容から不足している設問を判断し、回答が不十分な設問に対してのみ確認するための質問 を繰り出します。

これまでは、AIが各設問(状況・課題・行動・結果)ごとに必ず問いかける質問であったため、回答者が設問内容をまとめて答えた場合でも、AIから近似した内容を再度尋ねられる"対話の不自然さ"がありました。次世代版は十分に回答を得られた設問である場合は、聞き直しすることはなく次の質問に映るため、ネガティブな体験の解消を実現しました。

■最高度な分析レベルの面接評価レポートを搭載

従来の10資質の評価に加え、経団連の「新卒採用に関するアンケート調査」(※)で重視項目として挙げられた、「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ精神」「協調性」「誠実性」の分析結果をその他資質として追加。さらに、8種類のコンピテンシーによる多角的な評価を新たに実装し、より精緻な人物分析が可能となりました。

また、企業ごとの採用要件に合わせたカスタマイズが可能となり、求める人物像に合致した評価軸を構築できるようになりました。

(※2018 年度 新卒採用に関するアンケート調査結果)

■プランと料金



		トプラン ト質問のみ]		
		00円/件 -ト料金(単価)		
時間・場所		24時間/365日 世界中、どこでも		
所要時間	5~10分			
AI質問項目数	最大 3 項目			
評価カスタマイ	マイズ ×			
評価項目数	最大6項目まで			
評価表示		10.0~1.0点 (小数第1位まで表示)		
フリー質問数		10項目まで		
動画・音声	0	偏差・出現率	0	
回答内容の テキスト化	0	観察項目 細目表示	×	
回答サマリー	×	フォロー文言	×	
特徴と傾向	簡潔	エピソード数	少	
納品期間		即時		

※ 支払方法が後払いの場合、受検者管理システム利用料(年額60万円)がかかります

■今後の展望

このたびのアップグレードにより、SHaiNは受検者、企業の双方において、より使いやすく満足度の高いサービスとして、新たな一歩を踏み出しました。

特に、近年ニーズが高まっているアセスメント領域においては、人的資本経営の推進に資するプロダクトとして活用をご提案してまいります。

タレントアンドアセスメントは今後も、人間とAIが共進する新しい採用・評価プラットフォームの実現を目指 し、技術革新と価値創造を通じて、企業と個人の可能性を広げる社会の実現に貢献してまいります。

■対話型AI面接サービス SHaiNとは (https://shain-ai.jp/)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メゾッドをもとに、 受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、24時間365日、いつでもどの場所で もAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を防

でことができます。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。

2024年施行のEUにおけるAI規制法では、採用におけるAI活用を高リスクと分類し、「人間による監視体制」「ログの記録・管理」「第三者による適合性の評価」を義務付けていますが、SHaiNはそれぞれの基準を満たしており、AI規制法を遵守したサービスとなっています。



SHaiN は、グループ企業である PKSHA Technology が展開する「 Al Suite for HR 」の役割の一つとして、 Al によ り総合的に人事業務の効率化と転職者や働く人々の体験向上の実現を目指しています。

■PKSHA Technologyとは (https://www.pkshatech.com/)

「未来のソフトウエアを形にする」をミッションに、企業と人の未来の関係性を創るべく自社開発した機械学習/深層学習領域のアルゴリズムを用いたAIソリューションの開発・AI SaaSの提供を行っています。自然言語処理技術を用いた自動応答や、画像/動画認識、予測モデルなど多岐に渡る技術をベースに顧客の課題にあわせた解決策を提供する他、共通課題を解決するAI SaaSの展開により、ソフトウエアの社会実装を多面的に支援し、人とソフトウエアが共に進化する豊かな社会を目指します。



■会社概要

株式会社タレントアンドアセスメント(https://www.taleasse.co.jp/)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F

代表者 代表取締役 山﨑俊明

設立 2014年10月 資本金 5,000万円

事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

